

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書

記入日 2019年 7月 5日	
派遣プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> USA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学	Rovira I Virgili Universidad 大学 (国名:スペイン)
所属学部・学科等名	Comunicacion
在籍身分	交換留学生
留学期間	2018年 9月 1日 ~ 2019年 6月 21日

1. 留学するまで

留学への志望動機・派遣先大学を希望した理由	英語以外の言語習得に興味がありました。また、「人々の多様性」に興味があったため、地理的にも歴史的にも多様性が富んでいるスペインを留学地として選びました。
留学準備を始めた時期 (応募する何か月前ですか?)	恐らく2か月ほど前。
事前準備について (どのような準備をしたか、しておけばよかったか)	IELTS5.5以上の取得

2. 渡航について

ビザについて	ビザの種類: 学生ビザ
	ビザ申請先: 東京
	提出書類: 大使館のネット参照
	手続きに要した日数: 6か月ほど
その他必要な事前手続き	特になし。
出国年月日	2018年 8月 28日
経路(往路)	東京→中国→カタール→バルセロナ
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有(大学関係者・その他) <input checked="" type="checkbox"/> 無
到着後オリエンテーションの有無・期間・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 有(期間:2時間 内容:履修登録の仕方などについて) <input type="checkbox"/> 無
帰国年月日	2019年 7月 4日
経路(復路)	バルセロナ→フランス→韓国→大阪

3. 留学費用について

支出額	総額	130万	円	
	内訳	渡航費（往復）	20万	円
		ビザ申請手数料	1万	円
		予防接種費用	0	円
		保険料	10万	円
		教材費（授業料以外の学費）	1万	円
		宿舍費（住居費）	20万	円
		光熱費		円
		食費	2万	円
		通信費（インターネット・携帯）	2万	円
		交通費（宿舍ー大学間）	5万	円
		交際費	20万	円
その他（旅費）	40万	円		
（ビザ申請のための旅費）	3万	円		
（言語学校費）	3万	円		

4. 授業・修学について

授業の概要について （カリキュラム、プログラム、履修した科目、時間数、履修形態等）	科目名 クリエイティビティ グローバルゼーション インターンシップ スペイン語
単位互換希望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
授業・勉強についての アドバイス （留学前の履修、留学中、単位取得等）	私は、広島大学総合科学部を卒業するために必要な単位は、卒論を残して、3年の前期で取り終えてから、留学を開始しました。留学先では、様々な問題に衝突するし、単位互換できる保証はないので、できるだけ日本で取り終えてから留学することをお勧めします。その方が、現地で気楽にのびのびと活動できます。
日本と異なる授業形態 などにおける困難や挑戦 （ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など）	グループワークが多かったです。留学先の大学では、カタラン語が主流だったため、先生や周囲の友達に、カステーリャ語で話してもらうように交渉する必要がありました。

5. 生活等について

(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input type="checkbox"/> 大学の寮 <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他（ホステル）
住居の広さ	約 <input type="text" value=""/> m ² 同居人の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有（3人） <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂 <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他（ <input type="text" value=""/> ）
住居費	1ヶ月当たり Tarragona 250€ 約 4~5万 円 Barcelona 350€ (現地通貨)
留学先での住居全般に関するアドバイス	シェアが一般的。フラットメイトとの掃除・騒音問題は、必ず発生するものなので、ストレス耐性を身に付けて行く or 現地で身に付けることをお勧めします。

(2) 医療について	
保険の加入先	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 <input type="checkbox"/> その他 ()
保険の補償内容	補償額 死亡 円、 入院1日 円 その他 ()
留学前後での予防接種の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 (種類: 回数: 医療機関名:) <input checked="" type="checkbox"/> 無
留学先国の医療事情 (日本と比較して)	医療機関にはお世話にならなかったので分かりません。
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	特になし。美味しくはないですが、水道水を飲んでました。飲めます。
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと	
マリファナ、スリは日常茶飯事です。 特に、バルセロナの観光地・地下鉄は危険です。 一方、広島大学の協定校がある Tarragona は非常に落ち着いている町です。	
(4) 食生活についてのアドバイス	
お腹を壊している人は見たことないので、安心してタパスやパエリアなど、バルで楽しんでください。 野菜や果物は日本に比べるととても安いです。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス	
夏は湿気が少なくカラッとした天気です。冬は雪は降りませんでした。 地中海がとても綺麗なのでぜひ水着を持って行ってください。 現地の人々は、ビーチで何時間も日を浴びていますが、絶対に日焼け止めを塗るのを忘れないでください。調子乗ってビーチで長居すると、火傷に苦しみます。	
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む)	
広島大学と大差ありません。	
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?)	
グループワークが多かったので、そこで現地の学生と仲良くなりました。また、他国からの留学生たちはほとんど毎日バーで集まっているので、そこに行くと留学生の友達がたくさんできます。フラットメイトとも時々ご飯に行きました。	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと	
そこまで違いを感じませんが、共同生活において掃除と騒音は永遠の課題です。 また、現地の大学・その他の組織はメールの返信が遅い (忘れてる) 때가ほとんどなので、何回か確認のメールを送ることをお勧めします。	
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの	
日本食が恋しくなった時のための日本食。 現地では、どこでもカードが使えるのでカードを持っていくことをお勧めします。現金は持ち歩かない方が絶対にいいです。 スペインの郵便配達システムは、びっくりするほど悪いので、たとえ日本から荷物を送ったとしても、届くことは稀かも	

しません。

(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス

スリさえ気を付ければ、超楽しい町です。
日曜日は結構お店が閉まるので、気を付けてください。

6. 帰国後の進路について

卒業予定年月	2020 年 3月 (当初の卒業予定年月 2020 年 3 月)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他(具体的に)
現在の状況および今後の予定・進路等	就活を開始します。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫	前述の通り、卒論を残して全ての単位を取り終えてから、留学を開始しました。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等

書籍、サイト名	詳細(出版社、URL等)	コメント

8. 後輩へのメッセージ

最初は1人で不安かもしれませんが、積極的に留学生のパーティーや学校主催のイベントなどに行ってみてください。日本語や文化に興味がある人はたくさんいるので、仲良くなりやすいと思います。ただ、バーやクラブ・地下鉄など、危険が伴う場所ではしっかり自身を守ることを忘れないでください。安全には気をつけて、いっぱい話して、いっぱい学んで、いっぱい経験して、良い留学生在活を送れることを願っています。

9. 自由記述 (1,200 字程度)

- ① 留学を終えての所感
- ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事
- ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点
- ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか (将来のキャリアパスも含めて)

① 異文化理解が深まった 10 か月間でした。人の多様性が豊かなスペイン・バルセロナでは、本当に様々な国の人たちと友達になれます。また、ヨーロッパだけではなくアジアやアフリカなども近く、旅行に行くなどして異文化理解を深めることができました。(写真は、現地の学校で仲良くなったヨーロッパからの留学生 2 人です。Tarragona のビーチはとても綺麗だったので、毎週 3 人で海を見に行っていました。留学中、彼女たちの地元であるイタリア・スロベニアを訪れることができたのは、とてもいい思い出です。)



② 最も印象に残ったことは、半年間バルセロナ市内のホステルで働いたことです。異文化理解、スペイン語の上達、家賃削減を目的として、協定校があるタラゴナから 2 時間離れたバルセロナのホステルに引っ越し、住み込みで働きました。海外の人と働き、世界中からのゲストを迎え入れ、6 人共同部屋のホステルに 3 か月以上滞在することは、初めての体験であり、今までに築き上げていた自身の価値観がぶっ壊され、相当なストレスでもありました。しかしながら、しんどい時も納得がいけないときも、常に周りとのコミュニケーションを取ることを心掛け、相互理解を深めたことは、良い形で異文化経験となったと共に、どんなバックグラウンドを持つ人ともフェアに話せるという自信に繋がりました。本当に大変だったけれど、引っ越して良かったなと思っています。また、このホステルで働いたことにより、家賃出費は 0 円でした。そのため、その分のお金は全て旅行に回し、最終的に半年間で 13 カ国に訪れることができました。留学中知り合った



友達を訪ねたり、スペイン以外のヨーロッパを見たりすることは、非常に有意義な時間でした。私は workaway という website を使って、このホステルを見つけました。Workaway は労働力を提供する代わりに無料で宿泊させてもらえるという仕組みです。労働の種類は、ホステルだけでなく、家の掃除やベビーシitting など様々です。登録料がかかりますが、相手側も真剣に働く人を探しているということだと思うので、少し時間があって変わったことがしたい人にはおすすめです。(写真は、ホステルの同僚たちです。彼らにカスタマーサービスや掃除の仕方を教えてもらっていました。彼らを通して、働き方に対する考え方の違いやサービスの提供の仕方、判断力、自分自身が不利な環境をどう乗り越えるのかなどを学びました。とてもお世話になり感謝しています。)

③ 成果としては、ホステルでゲストをおもてなしできるくらいのスペイン語を身に付けることができたこと、旅行代理店と交渉できるくらいに英語力を伸ばすことができたことです。また、何事に対しても自分自身の考えを持てるようになったこと、状況に応じて素早い判断ができるようになったことも成長した点です。さらに、多くの国を旅行したり世界中に友達ができたりしたことを通して、日頃のニュースや世界で起こっている事象に興味が出てくるようになったし、以前よりも理解しやすくなりました。

④ 今回の留学では異文化理解力を高めることができたと思っています。この異文化理解力を生かして、将来的には様々なバックグラウンドを持つ人が互いに尊重し共生できる社会作りに貢献したいと考えています。

